『アルプラクラス』『アリッツ』
スチール電動シャッター本体　組立取付説明書

説明書番号	
MN-1685	
表	改-1

■販売店様・加工店様へのお願い。
・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラクラス・アリッツ取扱い上のご注意とお願い』を必ず先にお読み下さい。
■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意　味
お願い	**取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。**

■ 本製品の明細は以下の通りです。

シャッター本体、操作スイッチ、化粧プレート、標準接続コード（電源線5m、信号線5m）
取付部品セット（コードホルダー、上り止めピースx2個、結束バンドx2個）
電気工事説明書、取扱説明書、本体取付説明書

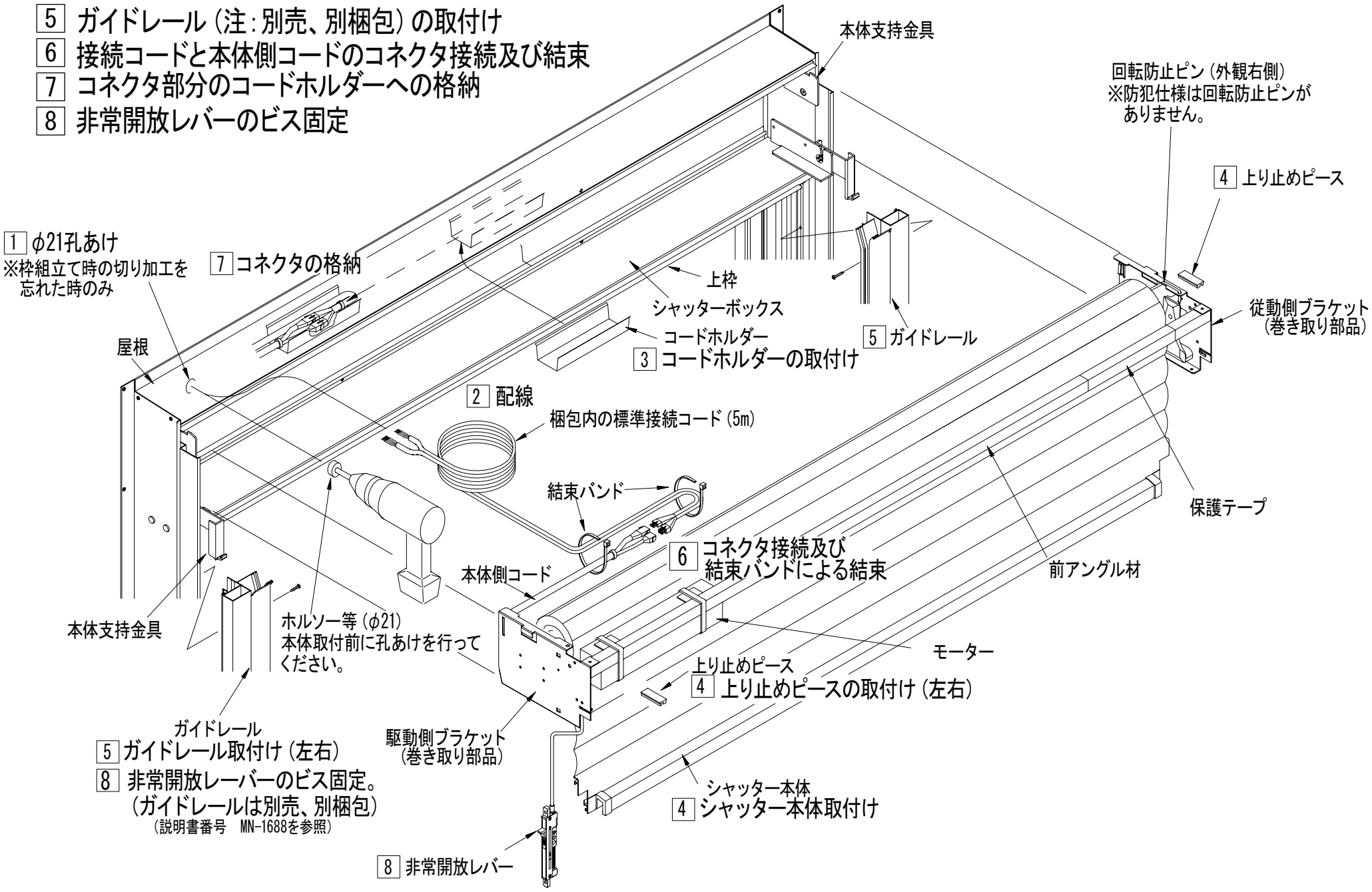
■ その他の梱包

ガイドレール　ボックスカバー　枠　障　子　網　戸
赤外線リモコン送信機（別売品）　接続コード10m（別売品）
タイマーコントローラー（別売品）

取付け手順概要（各手順の詳細説明は別途）

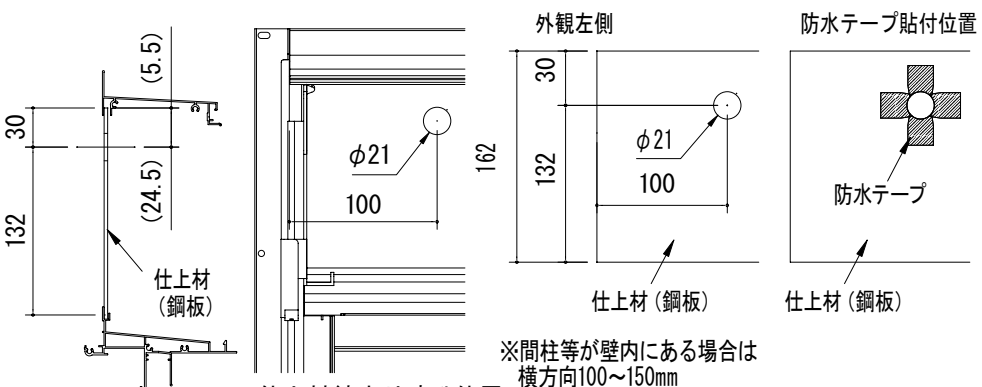
お願い　各手順の詳細説明を必ずご確認の上作業してください。
接続コードを延長する場合は、必ず電気工事説明書の内容に従って行ってください。

1. 枠組立て時の仕上材（鋼板）の切り加工を忘れた時のみ、ホルソーなどで孔あけ（φ21）
2. 接続コードの配線（接続コードは電源線と信号線の2本のコードを配線します）
3. コードホルダーの取付け
4. スチール電動シャッター本体の取付け及び上り止めピースの取付け
5. ガイドレール（注：別売、別梱包）の取付け
6. 接続コードと本体側コードのコネクタ接続及び結束
7. コネクタ部分のコードホルダーへの格納
8. 非常開放レバーのビス固定



手順1：シャッターボックス内の仕上材（鋼板）への孔あけ

枠組立て時の仕上材（鋼板）の切り加工を忘れたのみ、下図に示す位置にφ21の孔をあけてください。
孔をあけた後、右下図に示すように接続コードの断線を防止する為、枠梱包に同梱されている防水テープ等にて孔の周りを覆うように保護してください。



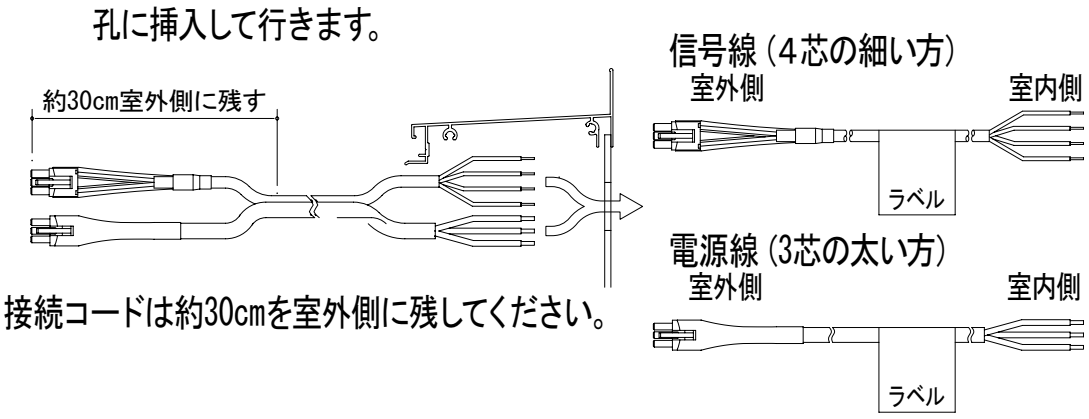
仕上材納まり時孔位置

※間柱等が壁内にある場合は横方向100～150mm程度の間で孔あけしてください。

お願い　孔あけはホルソー等を使用してきれいにあけてください。
きれいな丸円のあかない工具での孔あけはお止めください。

手順2：配線（電源線と信号線の2本を配線します）

手順1であけた孔に、接続コードを室外側から室内側に向かって図示の方向で孔に挿入して行きます。

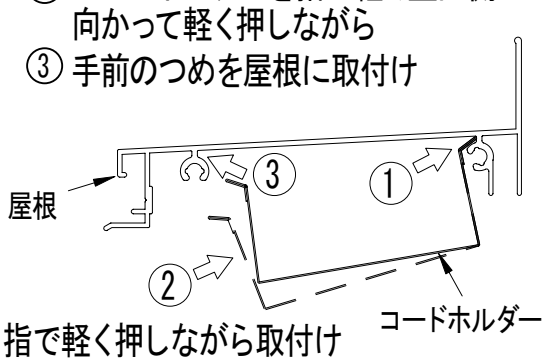


接続コードは約30cmを室外側に残してください。

説明書番号	
MN-1685	
裏	改-1

手順3:コードホルダーの取付け

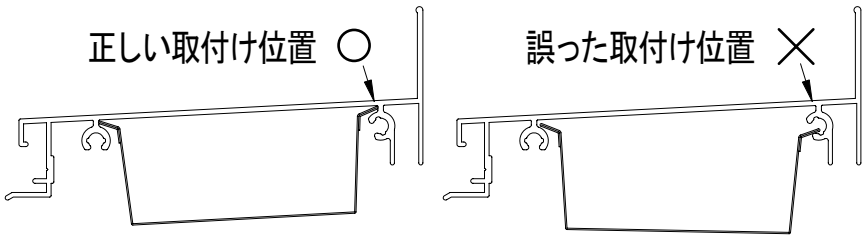
① 奥のつめを屋根にセット
② コードホルダーを指で軽く室内側に向かって軽く押しながら
③ 手前のつめを屋根に取付け



指で軽く押しながら取付け

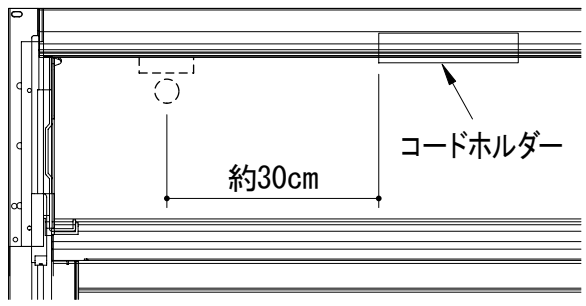
お願い **コードホルダーの奥のつめは正しい位置に取付けしてください。(下図)**

誤った位置に取り付けられますと、コードホルダーが脱落し、不具合の原因となります。



嵌め合わせが弱い時は、コードホルダーを手で広げてください。

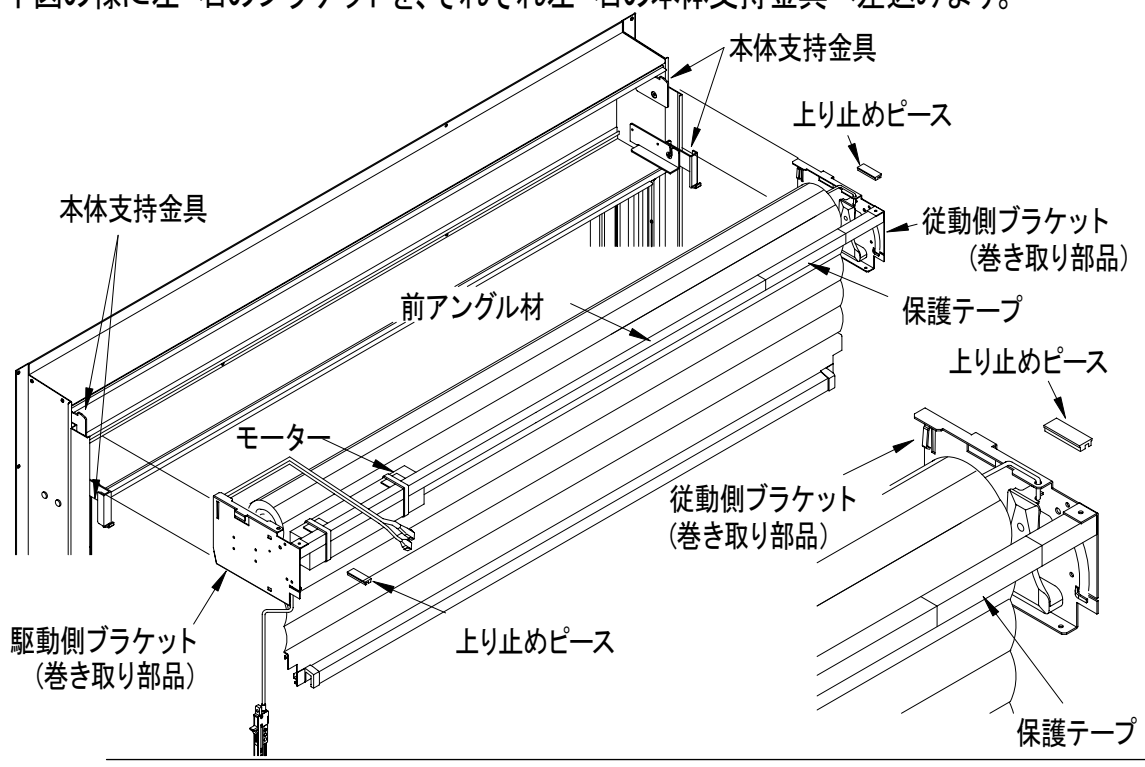
取付け後、コードホルダーをスライドさせて、接続コードの通し孔から約30cmのところに取付けしておくと、後の作業がしやすいです。



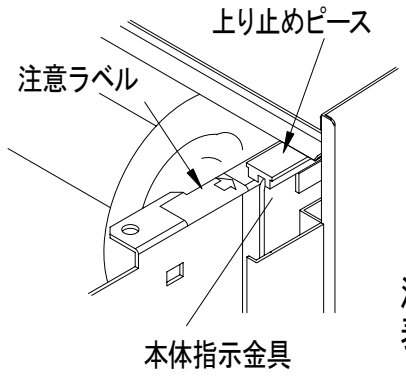
手順4:電動シャッター本体の取付け及び上り止めピースの取付け

お願い **開梱作業及び取付け作業は、必ず2人以上で行ってください。**

シャッター本体の前アングル材の両端部を持ち、開梱作業及び取付け作業を行います。
(前アングル材は必ず保護テープ部とモーター部のみを持ってください。
中央部付近を持つとアングル材が変形します)
下図の様に左・右のブラケットを、それぞれ左・右の本体支持金具へ差込みます。

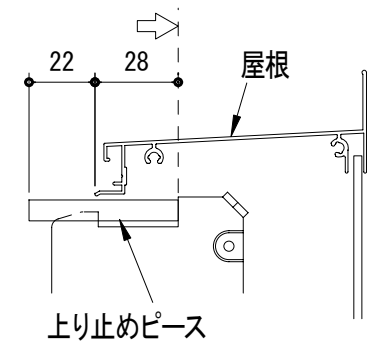


本体取付け後に、上り止めピースを左右巻き取り部品と屋根との隙間に取付けます。上り止めピースの離型紙をはがし、溝が本体指示金具をまたぐようにして、奥に突き当たるまで差し込みます。
(目安として屋根の先端部から上り止めピースの先端まで22mm)

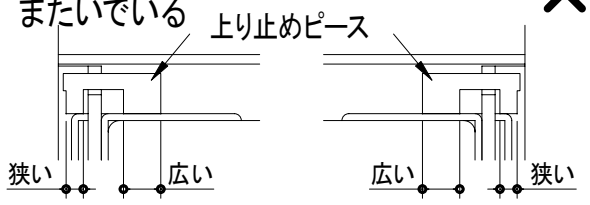


注意ラベル
表示内容

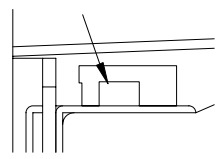
本体指示金具の立ち上がり部分に突き当たるまで差し込む。



○ 上り止めピースの溝が本体指示金具をまたいでいる



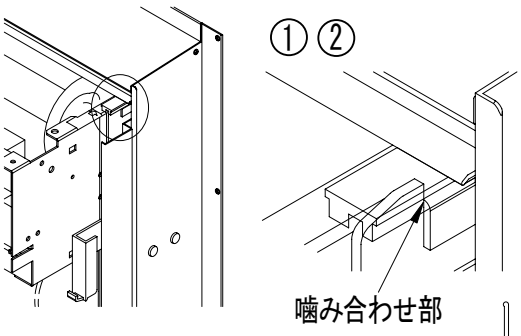
× 上り止めピースの溝が本体指示金具をまたいでいない

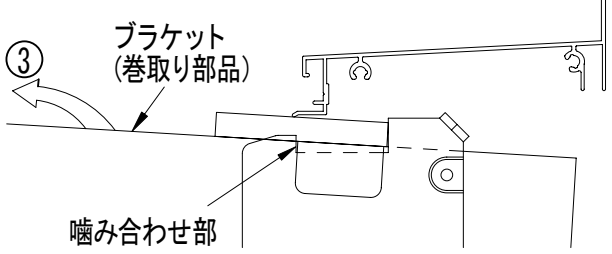


(外観左) 向きに注意してください (外観右)

お願い **本体取付け後に以下の確認を必ず行ってください。(右図)**

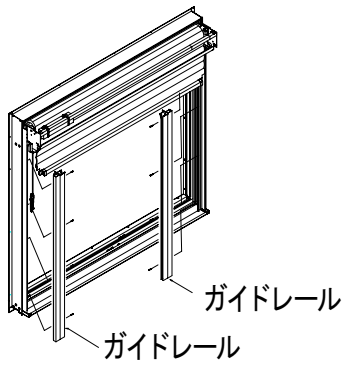
① 本体支持金具の上端切り欠き部とブラケットの金具上端突起部が噛み合っていること。
② 上り止めピースが本体指示金具をまたいで、奥まで確実に差し込まれていること。
③ ブラケット(巻取り部品)の前方部分を持ってシャッター本体を持ち上げて外そうとしても、本体指示金具との噛み合わせ部分を乗り越えられずに外せないこと。

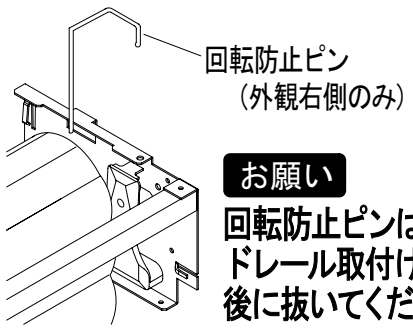




手順5:ガイドレールの取付け

ガイドレールを取付けて回転防止ピンを抜いてください。
ガイドレールの取付け方法は、ガイドレール梱包内の取付説明書(説明書番号MN-1688)を参照ください。

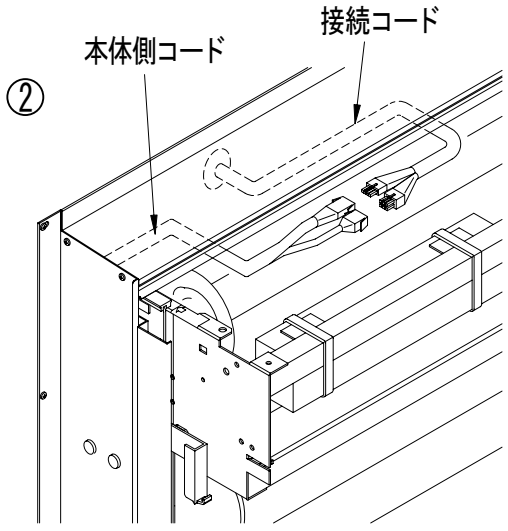




お願い
回転防止ピンはガイドレール取付け完了後に抜いてください。

手順6:接続コードと本体側のコネクタ接続及び結束バンドによる結束

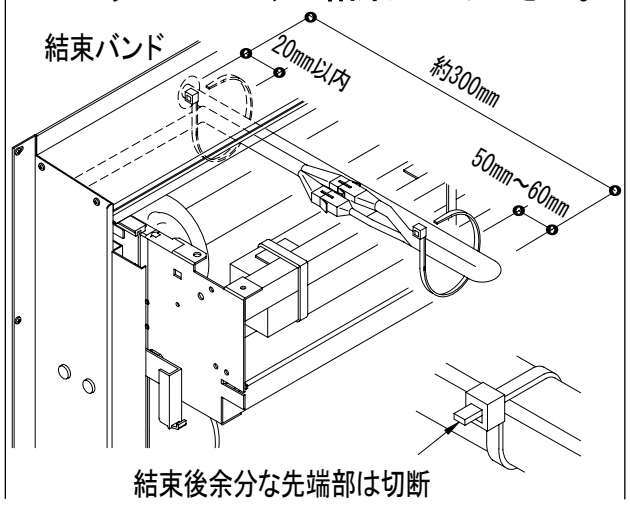
① 非常開放レバーを解除して、手動でゆっくりとシャッターを下降させてコネクタを接続できる作業スペースを確保します。
② 本体側コードと接続コードのコネクタを接続してください。



お願い **コネクタのつめ部がしっかりと噛み合うように接続してください。**

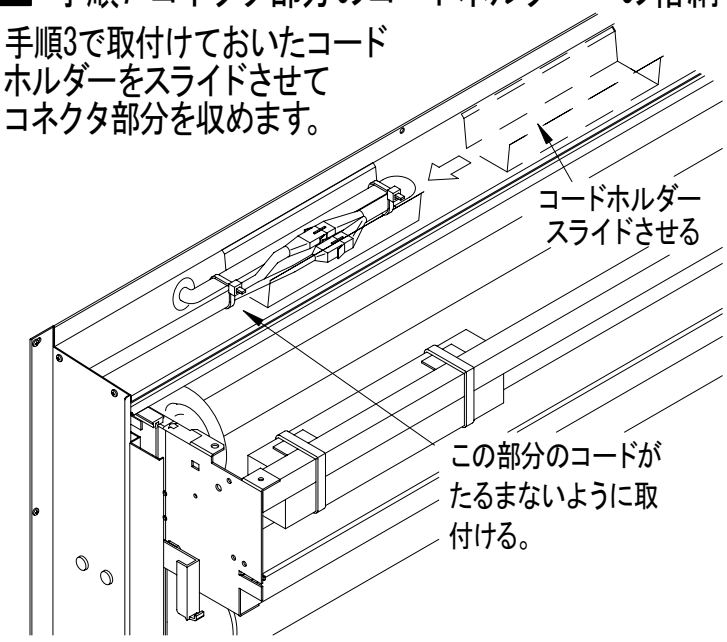
接続コードと本体側コードをまとめて付属の結束バンドにて下図の2ヶ所を結束します。
結束後余分な結束バンドの先端部は切断してください。

お願い **接続コードが躯体に入り込まぬようにしっかりと結束してください。**



手順7:コネクタ部分のコードホルダーへの格納

手順3で取付けておいたコードホルダーをスライドさせてコネクタ部分を収めます。



手順8:非常開放レバーのビス固定を、ガイドレール取付説明書(説明書番号MN-1688)を参照し、行ってください。

以上で本体の取付けが完了です。ボックスカバー、操作スイッチを取付けて仮設電源にて作動確認(初期設定)を行ってください。
※ボックスカバーの取付け方法はアルプラクラス・アリッツ　シャッターボックスカバー取付説明書(説明書番号MN-1423)を参照してください。
※作動確認(初期設定)の方法は、アルプラクラス・アリッツ　電気工事説明書(説明書番号MN-1686)を参照してください。